

アレムコ社の耐熱セラミック接着剤

セラマボンド 865

「セラマボンド 865」はアレムコ社が開発した窒化アルミニウムの微粉末を充填剤とした高耐熱セラミック接着剤です。高耐熱性及び高熱伝導性を要求するセラミック、金属、半導体などの接着に用いられます。

特性

「セラマボンド 865」は窒化アルミニウムを充填し、ケイ酸カリウムをバインダーとした水溶性の1液性で、有機溶剤は含んでいません。耐熱上限は1,650℃です。窒化アルミニウムの粒径は10ミクロン以下、高熱伝導性(3.91W/m・K)と絶縁性(187volts/mil)を有しています。

適用例

高熱伝導性のセラミックス(窒化アルミニウム、窒化ホウ素など)の接着に。耐高温、高熱伝導性及び絶縁性を要求される作業環境での各種金属、半導体材料などの接着に。

使い方

「セラマボンド 865」はヘラやハケ、シリンジなどで簡単に塗布できます。硬化させるには常温で1~4時間乾燥後、93℃で2時間、177℃で2時間、260℃で2時間と段階的に焼成します。硬化前の状態では、温水と石鹼でキレイに除去できます。

荷姿

1ポイント(約500ml)と1クォート(約1リットル)の広口プラスチック容器入り。

